

# 薬品管理の一般的注意

- (1) 常に正常な状態で使用できるよう保管する。
  - ・古い試薬から使い、必要以上に同じ薬品を購入しない。
  - ・購入年月日、内容物を記載したラベルを購入時に貼る。
- (2) 火災や地震などに対する対策施す。
  - ・薬品の性質による分別収納をする(下記例参照)。
  - ・薬品棚、器具保管棚や展示棚が転倒しないよう防護措置をとる。
  - ・薬品棚内の薬品も、整理箱等に入れて収納するとよい。
  - ・有毒ガスや引火性ガスが充満しないよう配慮する。
- (3) 盗難や紛失が起こらないよう管理する。
  - ・施錠できる保管庫に保管する。
  - ・薬品管理簿を作成し、薬品の現有数を把握する。薬品の性質も記載しておくとうい。

## 薬品管理簿例

該当するものを ○ で囲む

**NaOH 水酸化ナトリウム** 保管位置 無機 No

---

**特性** 強酸性 ○ 強アルカリ性 発火性 引火性 蒸発性  
 刺激臭 ○ 毒物 劇物 一般有毒性物質 粘膜皮ふ腐食性  
 重金属 変質性(光 吸湿・潮解性) 経日変化(二酸化炭素吸収酸化)

購入年月日	容量	規格	購入者	使用済	購入年月日	容量	規格	購入者	使用済
81. 6. 11	500 g	1級	小森	81. 10. 19					
"	"	"	"	81. 12. 7					
81. 10. 21	"	"	"						
81. 12. 15	"	"	"						

} 現在2本あると  
いうことがわかる